



2021年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月14日

上場会社名 株式会社シー・エス・ランバー 上場取引所 東
 コード番号 7808 URL https://www.c-s-lumber.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 千代助
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 正裕 (TEL) 043-213-8810
 四半期報告書提出予定日 2021年4月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第3四半期の連結業績(2020年6月1日~2021年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第3四半期	11,438	1.1	939	17.0	896	16.4	592	25.9
2020年5月期第3四半期	11,317	—	802	—	770	—	470	—

(注) 包括利益 2021年5月期第3四半期 622百万円(35.0%) 2020年5月期第3四半期 461百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第3四半期	325.48	322.81
2020年5月期第3四半期	259.22	257.52

(注) 当社は、2019年5月期より決算期(事業年度の末日)を5月31日に変更いたしました。これに伴い、2019年5月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年5月期第3四半期の前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年5月期第3四半期	15,016	3,871	25.8
2020年5月期	14,625	3,335	22.8

(参考) 自己資本 2021年5月期第3四半期 3,871百万円 2020年5月期 3,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2021年5月期	—	0.00	—	—	—
2021年5月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年6月1日~2021年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	15,410	△1.0	1,089	1.9	1,042	1.6	640	0.4
								352.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) 株式会社シー・エス・不動産リース、除外 1社(社名)

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年5月期3Q	1,823,100株	2020年5月期	1,818,300株
② 期末自己株式数	2021年5月期3Q	49株	2020年5月期	49株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年5月期3Q	1,820,606株	2020年5月期3Q	1,815,512株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済活動の停滞や、個人消費の悪化など厳しい事業環境が続いております。景気の先行きについては、一部で持ち直しの動きが見られたものの、新型コロナウイルス感染症拡大に対し、再度緊急事態宣言が発出され、依然として厳しい状況にあります。

当社グループが属する住宅関連業界におきましても、住宅ローン金利が引き続き低水準で推移しているほか、政府等による住宅取得支援策が継続しておりますが、国土交通省発表による新設住宅着工戸数(持家)は新型コロナウイルス感染症の影響等により低水準で推移しました。

木材価格の動向といたしましては、一昨年より下落傾向で推移していましたが、昨年夏以降の米国のおう盛な住宅需要による現地の製品価格値上がりを受けて、欧州材を含めた輸入材及び国産材価格が上昇傾向にあります。

このような状況のもと、当社グループは「中期経営計画2022」で掲げた成長基盤整備に継続して取り組むことで、さらなる生産効率・配送効率の向上を進めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,438百万円(前年同四半期比1.1%増)、営業利益は939百万円(同17.0%増)、経常利益は896百万円(同16.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は592百万円(同25.9%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① プレカット事業

当セグメントにおきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による既存取引先からの受注が低迷するなか、在来部門・ツーバイフォー部門はともに新規取引先の開拓に注力しましたが、在来部門は、出荷棟数3,445棟(前年同四半期比6.4%減)、出荷坪数121千坪(同3.4%減)、ツーバイフォー部門は、出荷棟数1,093棟(同2.0%減)、出荷坪数54千坪(同7.8%減)となりました。

損益面では、原材料である木材の仕入価格が値上げ傾向にあるなか、歩留り追及による材料コストの削減に加えて、生産効率、配送効率の改善により1棟あたりの利益率向上に取り組みました。

その結果、売上高は9,255百万円(前年同四半期比1.5%減)、セグメント利益は559百万円(同10.9%増)となりました。

② 建築請負事業

当セグメントにおきましては、受注活動に注力すると共に施工体制の整備を図ることにより、完工棟数は136棟、うち大型木造施設7棟となり、売上高は2,347百万円(同1.0%減)、セグメント利益は13百万円(前年同四半期は22百万円のセグメント損失)となりました。

③ 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、不動産賃貸事業に特化した子会社(株式会社シー・エス・不動産リース)を昨年12月に設立し、主力としております保育所、介護施設向け賃貸施設に加えて、新たな賃貸収益物件を購入するなど安定した賃料収入を確保する体制を構築いたしました。また、2021年4月開所予定の2つの保育所施設からの礼金収入、及び賃料収入もありました。

その結果、売上高は450百万円(同11.3%増)、セグメント利益は330百万円(同18.0%増)となりました。

④ その他事業

当セグメントには、不動産販売事業を区分しております。不動産販売事業におきましては、建築条件付土地分譲6区画、付随する戸建て住宅5戸を引き渡しました。

その結果、売上高は263百万円(同115.1%増)、セグメント利益は8百万円(同65.3%増)となりました。

なお、昨年12月に不動産分譲事業に特化した子会社(株式会社シー・エス・リアルエステート)を設立し、木造戸建て住宅を一般消費者へ直接提案する機会を拡大する体制を構築いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて391百万円増加して15,016百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が234百万円、現金及び預金が165百万円減少したものの、保育所賃貸施設や新たな賃貸収益物件の取得に注力し、賃貸不動産(純額)が617百万円増加したことに加え、たな卸資産が280百万円増加したことによるものであります。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べて144百万円減少して11,145百万円となりました。これは主に短期借入金387百万円、1年内償還予定の社債100百万円、社債350百万円増加したものの、1年内返済予定の長期借入金273百万円、長期借入金470百万円、未払法人税等が91百万円減少したことに加え、流動負債の「その他」に含まれる未払費用が146百万円減少したことによるものであります。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて535百万円増加して3,871百万円となりました。これは主に、配当金の支払いによる減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益計上によって利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結業績はおおむね計画どおりに推移しており、現時点におきまして、2020年7月15日に公表いたしました通期連結業績予想の修正は行っておりません。通期連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,312,513	2,147,385
受取手形及び売掛金	2,599,912	2,365,591
たな卸資産	1,067,027	1,347,164
その他	76,589	116,077
貸倒引当金	△7,198	△7,856
流動資産合計	6,048,844	5,968,362
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	981,796	909,618
土地	1,459,357	1,459,357
建設仮勘定	114	23,040
賃貸不動産(純額)	4,850,743	5,468,098
その他	696,802	608,067
有形固定資産合計	7,988,815	8,468,182
無形固定資産	152,167	130,581
投資その他の資産		
投資その他の資産	460,188	467,481
貸倒引当金	△24,566	△17,709
投資その他の資産合計	435,622	449,771
固定資産合計	8,576,605	9,048,535
資産合計	14,625,450	15,016,898

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,845,382	2,919,128
短期借入金	1,113,000	1,500,000
1年内償還予定の社債	—	100,000
1年内返済予定の長期借入金	701,012	427,421
未払法人税等	236,216	144,911
賞与引当金	—	59,915
工事損失引当金	6,729	—
災害損失引当金	18,279	3,114
その他	1,188,026	1,033,886
流動負債合計	6,108,648	6,188,377
固定負債		
社債	—	350,000
長期借入金	4,178,198	3,707,204
完成工事補償引当金	56,083	69,179
役員退職慰労引当金	144,568	147,985
退職給付に係る負債	150,811	161,461
資産除去債務	4,711	4,708
その他	647,008	516,623
固定負債合計	5,181,381	4,957,162
負債合計	11,290,030	11,145,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	522,892	524,893
資本剰余金	308,336	310,338
利益剰余金	2,445,918	2,947,567
自己株式	△64	△64
株主資本合計	3,277,082	3,782,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,174	95,021
繰延ヘッジ損益	—	△4,076
為替換算調整勘定	△1,837	△2,321
その他の包括利益累計額合計	58,337	88,623
純資産合計	3,335,420	3,871,358
負債純資産合計	14,625,450	15,016,898

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2020年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年6月1日 至2021年2月28日)
売上高	11,317,406	11,438,042
売上原価	8,882,767	8,847,101
売上総利益	2,434,638	2,590,940
販売費及び一般管理費	1,631,925	1,651,640
営業利益	802,713	939,300
営業外収益		
受取利息	646	629
受取配当金	4,930	5,151
受取賃貸料	27,953	30,549
受取保険金	—	11,782
その他	22,743	13,966
営業外収益合計	56,274	62,079
営業外費用		
支払利息	66,867	52,334
社債発行費	—	14,119
賃貸費用	16,836	15,760
その他	4,922	22,652
営業外費用合計	88,626	104,866
経常利益	770,360	896,512
特別利益		
固定資産売却益	—	614
受取保険金	76,702	2,805
特別利益合計	76,702	3,420
特別損失		
固定資産除却損	24,321	—
災害による損失	41,267	1,655
災害損失引当金繰入額	31,097	—
特別損失合計	96,685	1,655
税金等調整前四半期純利益	750,377	898,277
法人税、住民税及び事業税	280,683	296,917
法人税等調整額	△918	8,798
法人税等合計	279,764	305,716
四半期純利益	470,612	592,561
親会社株主に帰属する四半期純利益	470,612	592,561

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益	470,612	592,561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,211	34,846
繰延ヘッジ損益	—	△4,076
為替換算調整勘定	3,117	△483
その他の包括利益合計	△9,094	30,286
四半期包括利益	461,518	622,847
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	461,518	622,847

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当社は、当第3四半期連結会計期間において、株式会社シー・エス・リアルエステート及び株式会社シー・エス・不動産リースを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。なお、株式会社シー・エス・不動産リースは当社の特定子会社に該当しております。

また、連結子会社でありました株式会社CLCコーポレーションは、2020年6月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,744,375	2,046,645	404,051	11,195,072	122,333	11,317,406	—	11,317,406
セグメント間の内部売上高 又は振替高	652,034	323,725	900	976,659	—	976,659	△976,659	—
計	9,396,409	2,370,370	404,951	12,171,731	122,333	12,294,065	△976,659	11,317,406
セグメント利益又は損失(△)	504,460	△22,546	279,843	761,756	5,411	767,168	35,544	802,713

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の取引消去51,930千円、未実現利益の調整額△16,504千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年6月1日 至 2021年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,584,733	2,139,412	450,715	11,174,862	263,180	11,438,042	—	11,438,042
セグメント間の内部売上高 又は振替高	671,093	208,418	—	879,511	—	879,511	△879,511	—
計	9,255,826	2,347,831	450,715	12,054,373	263,180	12,317,554	△879,511	11,438,042
セグメント利益	559,483	13,527	330,199	903,210	8,944	912,155	27,145	939,300

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、セグメント間の取引消去41,392千円、未実現利益の調整額△13,988千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2021年2月28日)
プレカット事業	8,753,412	8,597,251
建築請負事業	—	—
不動産賃貸事業	—	—
その他事業	—	—
合計	8,753,412	8,597,251

- (注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
 2. 金額は、販売価格によっております。
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 受注実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2021年2月28日)	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
プレカット事業	8,777,872	1,883,013	8,673,920	2,049,731
建築請負事業	2,436,213	941,639	2,564,447	952,799
不動産賃貸事業	—	—	—	—
その他事業	—	—	—	—
合計	11,214,086	2,824,652	11,238,368	3,002,531

- (注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2021年2月28日)
プレカット事業	8,744,375	8,584,733
建築請負事業	2,046,645	2,139,412
不動産賃貸事業	404,051	450,715
その他事業	122,333	263,180
合計	11,317,406	11,438,042

- (注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。